

研究構想図

■ 教育目標

夢や目標に向かって粘り強く頑張る児童を育てる

■ 研究主題

主体的に学び、考えを深め合う児童の育成

～教師のファシリテーションがつなぐ「学び合い」を充実させた授業を目指して～



【目指す児童の姿】

- ・ 児童が、夢中になって課題と向き合い、思考・表現し、友達とかかわり合いながら解決することを楽しんでいる。
- ・ 振り返りや活動を通して、自分や友達の成長を実感している。

付けたい資質・能力と評価方法を明確にす

課題設定

- ・ 課題や本時のめあてを自分のこととしてとらえる。
- ・ 見通しをもち、ゴールで目指す姿をイメージする。

考えてみたい。

今日はこれを目指していくぞ。

どうやって考えたらいいかな。

学び合い (自力解決)

- ・ 一人でじっくり考える。(自分の考えを書く、理由も考えるなど)
- ・ 全員が自分の考えをもつ。

習ったことを使えるかな。

理由も考えよう。

学び合い (集団解決)

- ・ 全員が自分の考えを伝える。(ICTの活用、ペア・グループトークなど)
- ・ 友達の意見と比べながら、自分の考えを伝える。
- ・ 全体の話し合いで考えを広げる、深める。

伝えられた。

なるほど。そういう考えもあるね。

大切

話し合いはおもしろい。自分のためになる。

振り返り

- ・ 大切にまとめる。(自分たちの言葉で記述)
- ・ 振り返りの視点を基に書く。
- ・ 振り返りを共有する。

分かった。できた。

もっとやってみよう。

家庭学習で復習・予習 (自主学習ノート)